

令和5年9月7日

保護者 様

総社市立常盤小学校

校長 土谷 哲郎

学校評価アンケート結果のご報告

秋暑の候、皆様にはますますご健勝のこととお喜び申し上げます。平素より学校教育の推進にご協力いただき、誠にありがとうございます。

さて、7月に児童及び保護者と教職員に依頼したアンケートの集計ができましたので、ご報告いたします。（下に集計結果あり）

- ・児童アンケート『話をよく聞いて一生懸命勉強している』『授業で自分の力が伸びた』『いじめや仲間はずれをしないで友だちと仲良く生活している』で肯定的意見（そう思う・どちらかとといえばそう思う）が95%を越え（以下 %は肯定的意見）、多くの児童が友達と仲良く、前向きに学習しながら学校生活を送っている様子が伺われます。
- ・児童「パソコンを使った学習は楽しい。」「パソコンを使った授業で力を伸ばすことができた。」も90%以上でした。3年生以上の学年でパソコンを持ち帰っていますが、授業でも積極的に使用しています。2学期以降も、学習意欲の向上や個々の児童に適した学習の習熟を目指し、一人一台端末を学びのツールとして、さらに活用していきます。
- ・児童「自分の考えや思いを発表することができる。」は、76%に留まりましたが、昨年12月の結果より5%増と、改善傾向にあります。授業の中で、考える時間、話し合う時間、表現する時間を大切にし、自分の考えを伝える力を高めることができるようにしていきます。
- ・児童「宿題や自主学習など、おうちでの勉強をきちんとしている。」は95%と高い数値の一方、保護者「家庭学習の習慣が身についている。」は72%でした。きちんと宿題はしているが、おうちの方に声を掛けてもらわないとできなかったり、時間を掛けずに学習を終わらせ、（学年×10分+10分）の時間がなかなかクリアできなかったり等の理由が考えられます。家庭学習にも意欲的に取り組めるように、授業とのつながり

のある宿題を出したり、家学の仕方や様々な内容のものを紹介したりするなど工夫していきたいと思います。

- ・今年度、児童アンケートに新たに加えた項目「夢や目標を持っている。」は、約90%でしたが、保護者「お子様と、将来の夢や目標について話すことがある。」は、72%でした。児童が『こんな人になりたい』『自分の目標を達成したい』という思いをもつことが活動の意欲につながります。ぜひ、ご家庭でもお子様の夢や目標について話題にしていきたいと思います。

記述欄につきましても、たくさんの貴重なご意見ありがとうございました。皆様からいただいたアンケートやご意見を参考に、2学期からの教育活動に生かして参りたいと思います。

○端末の持ち帰りで荷物が重くなっているため、ランドセル以外の選択肢がほしいというご意見がありました。

- ・「常盤小学校服装について」に『かばん…ランドセルなどの背負うタイプのものを6年生まで使用。』と記してありますように、ランドセルでなければならないというわけではありません。軽い生地のものも市販されていますので、ご検討ください。

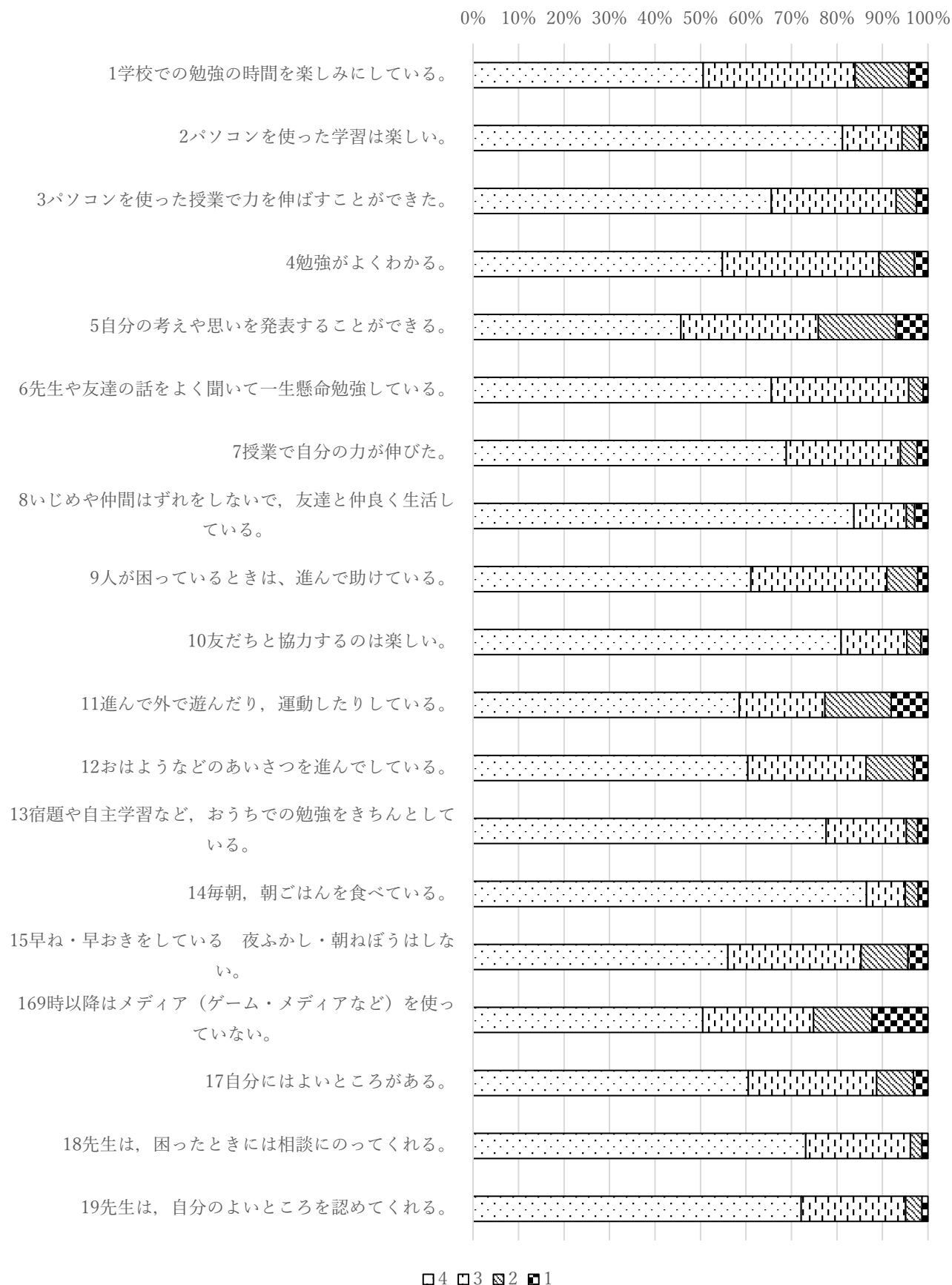
○端末を持ち帰って、学習とは関係ない検索やゲームばかりして困りますというご意見がありました。

- ・「総社市 学習用端末の持ち帰りのルール」(R5.6月配付)にもありますように、学習を目的としての持ち帰りです。学習活動に関わる以外には使わないよう指導しています。夏休み明けには、児童の活用履歴の確認を行い、学習に関係のないサイトの閲覧・利用等が認められた場合は、正しい使用方法について指導をします。必要な場合は、保護者の方にもご連絡します。

○児童の欠席連絡をメールで連絡できるようにしてほしいというご意見がありました。

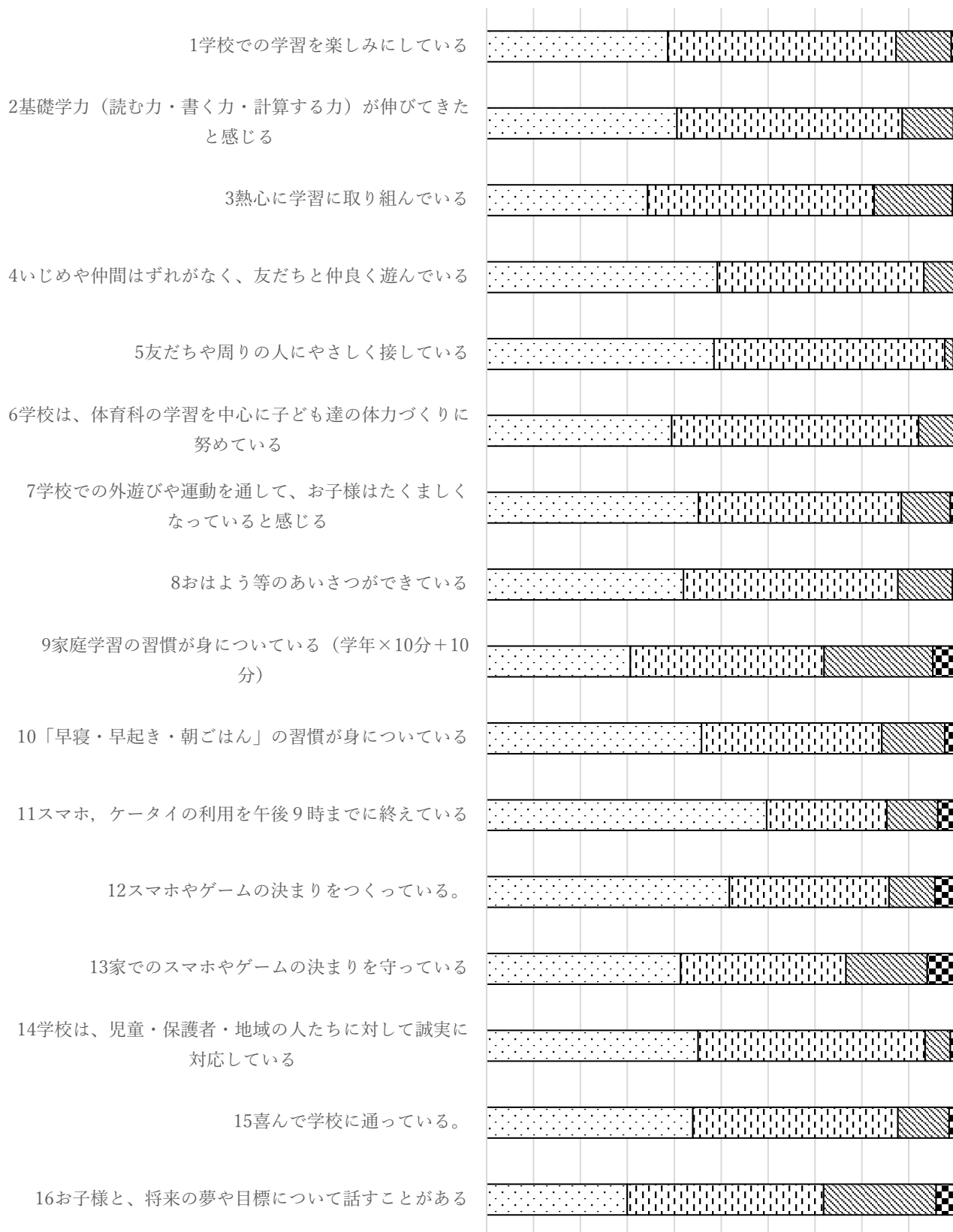
- ・2学期より、パソコンやスマートフォンを使用しての欠席・遅刻・早退等の連絡ができるようになりました。ご活用ください。

学校評価児童アンケート（7月）



学校評価保護者アンケート（7月）

0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%



4 3 2 1